

令和6年度
障害を理由とする差別の解消の推進に関する研修会
～障害平等研修（DET）紹介セミナー～

※DET：Disability Equality Training

「障害平等研修(DET)」とは、世界39カ国で進められているワークショップ。
障害者が進行役となり、「障害」を見抜く視点の獲得・解決の行動を、全員でディスカッションします。

3/1(土)

13:00～15:00

(受付開始 12:30)

無料

要事前申込

場所

栃木県庁東館

4階 講堂

障害者

ファシリテーター

による研修

主に障害のない
方が対象ですが
障害のある方も
参加可能です

障害って何？

私たちが
できることは？

障害って
どこに
あるの？

合理的配慮
って何？

障害のある人と一緒に参加者みんな考えてみよう！！



メインファシリテーター 石川明代

障害平等研修（DET）フォーラム理事。
認定Aファシリテーター。DET実施実績は600回以上。
実施したDETの社会変革を認められ「第1回SDGs岩佐賞・平和の部」受賞
<https://www.asahi.com/sdgs/article/14741179>

主な実施先

内閣府調査室・東京都・群馬県・茨城県・東京2020オリパラ大会組織委員会
関東若手議員の会・野村証券・曹洞宗・栃木県観光物産協会
日光市他、自治体、企業、小学校～大学の授業など

サブファシリテーター 自立生活センターとちぎ
障害平等研修フォーラム 登録ファシリテーター
金栗・齋藤・永田・山中・菅谷

【申込方法】

メール、Googleフォーム、電話または、
裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上
FAXにて、お申込みください。
申込締切：令和7年2月20日（木）

【問い合わせ・申込先】

NPO法人自立生活センターとちぎ
メール：ciltochigi@silver.plala.or.jp
電話/FAX：028-638-2538
Googleフォーム <https://forms.gle/iDuQht7JuVvfPU1F7>



誰もが平等に参加できる社会づくりを共に考えるワークショップです

東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会ボラ 8 万人の研修にも採用されました

NPO 法人障害平等研修フォーラム（東京都）は、2016 年 4 月障害者差別解消法施行に先立ち、2014 年に設立。障害の理解、差別の解消と合理的配慮の提供を推進するため、障害当事者がファシリテーターになり各地で活動を展開しています。行政、学校、民間企業等から実施希望が多く寄せられています。『障害平等研修（DET）』を学んだ当事者がファシリテーターとなり、参加者全員で話し合うことにより、障害についての新たな視点や自身の行動が獲得できます。

申込み方法 【申込締切 令和 7 年 2 月 20 日（木）】

- メール、Google フォーム、電話または、以下の申込書に必要事項を記入の上、FAX にてお申込みください。
- Google フォーム <https://forms.gle/iDuQht7JuVvfPU1F7>
- 定員に達し次第、募集を終了いたします。
- アンケート項目はグループ分けの参考にいたします。
- 個人情報については厳重に取扱いいたします。



申 込 書

フリガナ		②性別
①氏名		男 ・ 女 ・ その他 ・ 非回答
③所属団体		
④職業	公務員(教職員除く)・教職員・会社員・医療・福祉・自営業・学生 専業主婦(夫)・パート/アルバイト・その他()・働いていない	
⑤連絡先	電話(携帯)	
	メールアドレス	
⑥機能障害はありますか	ある(車いす使用 あり・なし) ・ ない	
⑦必要な合理的配慮があればお書きください	※聴覚障害の方への情報保障は UD トーク(修正なし)となります。	

自立生活センター（CIL）とちぎとは、どんなに重度の障害があっても、自分らしく地域の中で普通に生活できるように、障害当事者が中心になって運営している障害当事者の団体です。自立生活プログラム、ピア・カウンセリング、集いの場の提供、相談支援、権利擁護活動を通して、障害への理解、障害者の自立（依存先を増やす）を考え、誰もが共に暮らせる共生社会の実現を目指す活動を行っています。

<https://www.ciltochigi.org/>



主催：栃木県、自立生活センターとちぎ
後援：栃木障がいフォーラム
宇都宮市 下野新聞社

